

横田基地日米友好祭に関する新型コロナウイルス感染症の
感染拡大防止、安全確保及び騒音対策について

東京都と横田基地周辺市町で構成する「横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会」は、来る5月21日（土）及び22日（日）に開催される「横田基地日米友好祭」に際し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止並びに住民の平穏な生活及び安全を確保する観点から、下記のとおり要請しましたので、お知らせします。

記

1 要請日

令和4年5月10日（火）

2 要請先

(1) 在日米軍への要請

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

(2) 国への要請

北関東防衛局長、横田防衛事務所長

3 要請内容

別紙1及び2のとおり

**横田基地日米友好祭に関する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、
安全確保及び騒音対策について（要請）**

横田基地では、5月21日（土）及び22日（日）に「横田基地日米友好祭」が開催されます。

横田基地日米友好祭は、日米の友好を促進するという趣旨のもと開催されており、これまでの開催時には、基地周辺住民にとどまらず、各地から多くの来場者が訪れていました。

新型コロナウイルス感染症がいまだ収束を見ない中であっても、横田基地日米友好祭が開催されれば多くの来場者が見込まれます。

当協議会としては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止並びに住民の平穏な生活及び安全を確保する視点から、下記のとおり、要請します。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症の現下の感染状況や、政府及び都が示しているイベント開催等における必要な感染防止策を踏まえ、会場でのマスク着用の徹底、手洗い、手指・施設消毒の徹底、十分な人と人との間隔の確保、時差入退場実施、直行・直帰の呼びかけ等イベント前後における注意喚起など、感染防止対策を徹底すること。
- 2 航空機の曲技飛行とも見てとれる危険な飛行行為を行わないようにするとともに、航空機騒音を最小限に止めるよう努めること。なお、友好祭当日のみならず、前後の日についても細心の注意を払うこと。
- 3 会場内及び基地周辺の安全対策、交通対策及び保健衛生面での安全確保等に当たり、運営管理に万全を期すること。

令和4年5月10日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	瑞穂町長	杉 浦	裕之
	立川市長	清 水	庄平
	昭島市長	白 井	伸介
	福生市長	加 藤	育男
	武蔵村山市長	山 崎	泰大
	羽村市長	橋 本	弘 山

**横田基地日米友好祭に関する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、
安全確保及び騒音対策について（要請）**

横田基地では、5月21日（土）及び22日（日）に「横田基地日米友好祭」が開催されます。

横田基地日米友好祭は、日米の友好を促進するという趣旨のもと開催されており、これまでの開催時には、基地周辺住民にとどまらず、各地から多くの来場者が訪れていました。

新型コロナウイルス感染症がいまだ収束を見ない中であっても、横田基地日米友好祭が開催されれば多くの来場者が見込まれます。

当協議会としては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止並びに住民の平穏な生活及び安全を確保する視点から、下記のとおり、米軍に申し入れるよう要請します。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症の現下の感染状況や、政府及び都が示しているイベント開催等における必要な感染防止策を踏まえ、会場でのマスク着用の徹底、手洗い、手指・施設消毒の徹底、十分な人と人との間隔の確保、時差入退場実施、直行・直帰の呼びかけ等イベント前後における注意喚起など、感染防止対策を徹底すること。
- 2 航空機の曲技飛行とも見てとれる危険な飛行行為を行わないようにするとともに、航空機騒音を最小限に止めるよう努めること。なお、友好祭当日のみならず、前後の日についても細心の注意を払うこと。
- 3 会場内及び基地周辺の安全対策、交通対策及び保健衛生面での安全確保等に当たり、運営管理に万全を期すること。

令和4年5月10日

{	北関東防衛局長	扇谷	治	殿
	横田防衛事務所長	和田	善徳	殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	白 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武 蔵 村 山 市 長	山 崎	泰 大
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山